



黒澤一夫議員

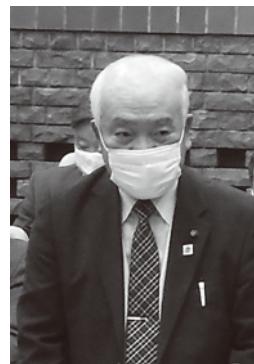
（鹿真会・公明）

質問した項目

- 新型コロナウイルス感染拡大阻止のための取り組みと経済対策について
- やさしい除雪計画及び取り組みについて
- 働く場の確保と企業誘致の取り組みについて
- 農業の生産振興と鹿角特産品の拡大充実への取り組みについて



録画配信はこちらから



中山一男議員

（清風会）

質問した項目

- 防災対策について
- 少子化対策について
- 小中学校へのエアコン設置について
- 高齢者の生活支援について



録画配信はこちらから

答 高齢者や女性の一人暮らしの方などへのやさしい間口除雪の取り組みができないか。
高齢者世帯等で個人での除雪が困難な方へ間口除雪のサービスを行っている。費用の助成等、自治会を通じた支援制度も利用してほしい。

問 働く場の確保と企業誘致の取り組みについて

答 若者の働く場所の確保が急務である。市の人口減少対策にもこの取り組みが重要であると考えるが、どのような企業誘致活動を展開しているのか。

答 これまでに行ってきた近県や首都圏を中心とした誘致活動に加え、今年度から新たに東海地区に産業センター・デイネーターを配置し、自動車産業やその関連企業へのアプローチの強化を図るとともに、産業コ-ディネーターには東海地区の大手企業が取り組んでいる小集団改善活動を市内企業に普及することを選ばれる魅力的な企

業づくりを併せて進めている。

これまで、市独自の産業団地やまちなかオフィスの整備により数社の誘致が実現し、雇用創出などに大きな成果が得られていることから、コロナ禍によるリモートワークの普及をチャンスと捉え、コワーキングスペースやサテライトオフィス等の環境整備を行い、極的に展開し、若者の働く場の確保に努める。

答 市民の方々はもとより、観光客等の安全な避難等を図るためにも、国の財政支援を受けて「道の駅かづの」を防災拠点として整備できないか。

答 道の駅の大駐車場が浸水想定区域に含まれていることや、また、現在実施している大規模改修工事で、防災道の駅に対応した改修を行っていないことから、現時点で防災拠点とすることは難しい。しかしながら「道の駅かづの」及び「道の駅おおゆ」とともに、住宅地に近接し、国道からのアクセスが高く

答 一時的な避難スペースとしての活用が考えられるため、今後指定管理者と災害協定を締結することを視野に入れながら、防災体制の強化に向けた道の駅の活用方法について検討する。

問 学校再編整備の途中にあつて、エアコン設置を計画より前に倒しした理由は。

答 近年の夏季の厳しい気象条件に加え、新規コロナウイルス感染予防対策としてのマスク着用等が求められる中、児童生徒の健康を守るとともに、快適な学習環境を確保する必要があると考え早期に整備することとした。